



地下1階～地上2階の3層吹き抜け

施工のポイント

BIM活用し着工前に工程最適化
竹中工務店 和田一彦所長

環境配慮、防災対応力に優れた複合ビル
YANMAR TOKYOは、外装アルミルーバーを採用し、ヤンマの事業領域である「船」をイメージした外観になっています。

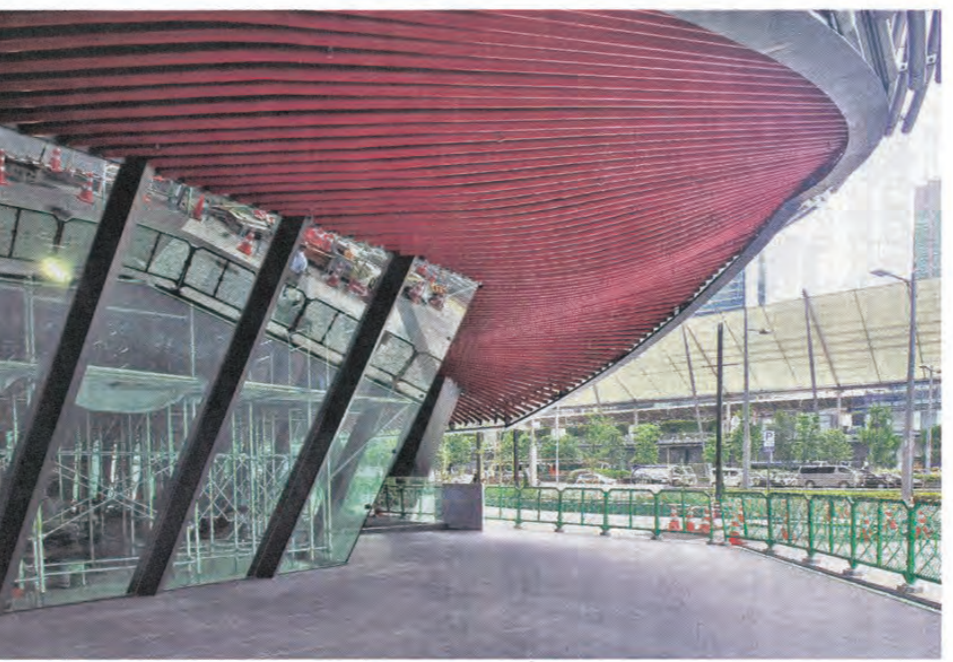
工事概要
■工事名称: (仮称) ヤンマー東京ビル新築工事
■工事場所: 東京都中央区八重洲2丁目1番1号

“A SUSTAINABLE FUTURE”の実現へ

環境配慮、防災対応力に優れた複合ビル



1階 エントランス



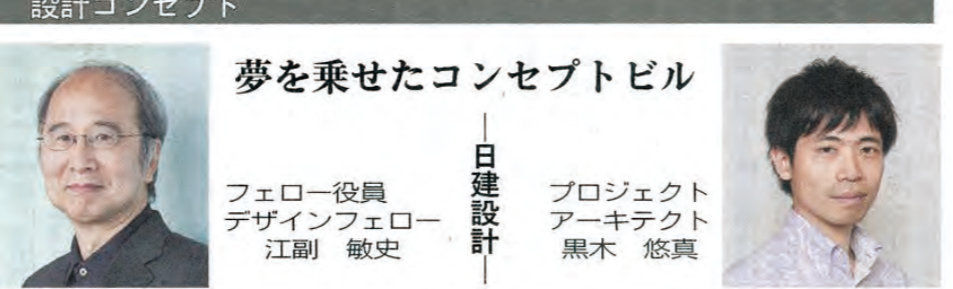
1階正面のルーバー



設計コンセプト



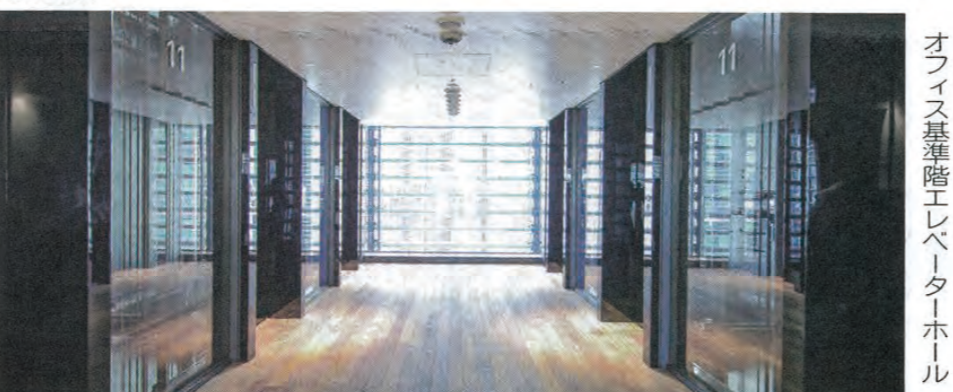
オフィス基準階。上階フロアの西面窓からは東京駅のドームが見える



夢を乗せたコンセプトビル

本プロジェクトの外観は、東京駅を出て最初にビルを視認できる立地に、ヤンマの事業領域である「船」の帆・軸（へさき）をモチーフとするブランドイメージを象徴するデザインとしました。

また、ヤンマー製品の生きたショールームとして、ガスエンジン発電機によるコージェネレーションシステムや高効率ガスヒートポンプエアコンを用いた放射冷却システムなど、多様なヤンマー製品を組み込み、高いBCP性能と環境性能を実現しています。



オフィス基準階。上階フロアの西面窓からは東京駅のドームが見える



八重洲地下街と直結する地下1階。エスカレーターで地上1階とつながる

YANMAR TOKYO 完成



東京駅八重洲口正面の好立地

セイレイ興産株式会社 東京事務所 所長 林 乾介

このたび、東京都中央区八重洲で建設を進めてまいりましたYANMAR TOKYOが竣工いたしました。国内唯一無二の交通結節点である東京駅の八重洲口に面した好立地、東京駅と地下で直結する好立地です。

YANMAR TOKYOは、八重洲2丁目1地区都市計画画のもと八重洲2丁目北地区市街地再開発組合棟と「一都市計画二事業」で建築されました。

YANMAR TOKYOは、外装アルミルーバーを採用し、ヤンマの事業領域である「船」をイメージした外観になっています。地下1階から2階の商業エリアは吹抜けとなっており、吹抜け壁面に屋内ルーバー緑化もあり、自然あふれる開放感あるエントランスとなっております。

YANMAR TOKYOは、外装アルミルーバーを採用し、ヤンマの事業領域である「船」をイメージした外観になっています。地下1階から2階の商業エリアは吹抜けとなっており、吹抜け壁面に屋内ルーバー緑化もあり、自然あふれる開放感あるエントランスとなっております。

YANMAR TOKYOは、外装アルミルーバーを採用し、ヤンマの事業領域である「船」をイメージした外観になっています。地下1階から2階の商業エリアは吹抜けとなっており、吹抜け壁面に屋内ルーバー緑化もあり、自然あふれる開放感あるエントランスとなっております。



Advertisement for various construction and service companies including 丸藤シートパイル, 日建サッシ販売, 新屋塗装, 関都建設, etc.

Advertisement for 竹中工務店 東京本店, featuring construction services like 植栽・ルーバー緑化工事, 給排水衛生設備工事, etc.